

大腸の病気に新しい検査を導入しました ～大腸CT検査のご案内～

大腸癌とは

食生活の欧米化、ライフスタイルの変化により、急激に増加しているがんと言われていています。罹患数（新たにがんと診断されるがんの数）は様々ながんの中で第1位、死亡数（がんで亡くなる人の数）は第2位と言われていています。ただ、発育スピードは比較的遅く、早期発見、治療すれば治癒（がんが治る）が可能ながんであります。

検査方法

今までは、便鮮血検査や注腸検査、内視鏡検査が主なものでした。内視鏡検査では、大量の下剤の飲用、恥ずかしい、痛いなどと感じられる方が多く、精密検査から敬遠しているのも実情です。今回、新しく導入した大腸CT検査、是非とも受けていただきたいと思います。

大腸CT

CT装置と最新の画像処理装置を使用することにより、内視鏡を体内に入れることなく内視鏡を行った様な画像を作成することが出来ます。



大量の下剤服用不要

苦痛が少ない

短時間

* 大腸内視鏡が必要になる場合がございます。

お問い合わせ：高石藤井病院 消化器科・放射線科
電話番号 072-262-5335（代）